

# 議会だより

～“まち”の動きがよく分かる!～

あさぎり町議会



光り輝く二十歳の瞳

ひとみ

通年議会  
第8～9回会議

一般会計補正予算	3～5P
一般質問	8～17P
町民の声	22～23P



あさぎり町  
おかどめ幸福駅

## 年頭のごあいさし

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、素晴らしい年をお迎えになられたことと、あさぎり町議会を代表いたしましてお慶び申し上げます。

まずは、能登半島地震にて被災されました北陸地方の方々にご冥福と、お見舞いを衷心より申し上げます。早期の復旧・復興をお祈りいたします。

昨年も国際情勢、国内経済ともに激動でありました。本町においても球磨川支流において水道施設が被災を致しました。地球温暖化による気候変動が引き続き起こることが予想されますので、日頃より町民の皆様が防災意識を更に高めることが大事であります。議会と致しましても、防災施設を兼ねる第二庁舎の完成を期に、更に防災力の強化に執行部共々努めて参ります。

他にも少子高齢化、人口減少など課題山積ですが、町民の皆様が幸せを実感出来る年に成るよう議会議員一同、決意を新たにしております。

町民の皆様にとりまして、本年が幸多い年となりますようご祈念申し上げます。

令和六年一月吉日

あさぎり町議会 議長 森岡 勉

# 一般会計補正予算（第7号）



歳入歳出それぞれ1億23万円を追加し

## 総額 134億9,958万2千円

### 補正予算の主な事業

企画政策課 ・ 地域脱炭素推進補助金

99,712千円

環境省が公募する第3回脱炭素先行地域に応募し、令和5年4月28日に選定された。事業については、民間事業者が主体となり太陽光パネル及び蓄電池の設置を行うもの。

## 審議内容の抜粋

企画政策課長  
有機センターを活用して炭を混ぜ、農家の皆さんに使用していただくことになると思う。

問  
バイオ炭に関する具体的計画はあるのか。

企画政策課長  
削減量は、1,578トン。事業費は、約13億円。税収は、6,714万円を見込んでいる。

問  
総事業費と町への経済効果、またCO2削減量は。

企画政策課長  
町全体に波及しなければ意味がないと思っている。

問  
対象地区は岡原・深田だが全地区に拡大するのか。

企画政策課長  
他の交付金と同様に調査を行う。

問  
設置対象者の税の滞納は、事前調査の項目に入るのか。



太陽光発電パネル、蓄電池設置予定カ所（クラウンゴルフ倶楽部、専立寺こども園）

令和5年度  
第9回  
会議

12月定例会は、12月8日から15日までの日程で開いた。  
一般質問では、10人の議員が登壇し町政の課題を質した。  
(質問内容はP8～P17)

町長から提案のあった条例6件、補正予算7件、契約1件、人事2件、契約変更報告4件を慎重に審議。

すべて、全会一致で原案のとおり可決・承認した。

## 一般会計補正予算 (第8号)

全会一致で  
**可決**

歳入歳出それぞれ4億999万5千円を追加し

総額 **139億957万7千円**

### 補正予算の主な事業

#### 財政課

- ・長期債元金利子償還金 11,375千円

#### 総務課

- ・改定に伴う人件費 19,117千円
- ・県知事選挙費 8,488千円

#### 企画政策課

- ・ふるさと納税返礼品 35,239千円
- ・ふるさと納税返礼品発送業務委託料 11,321千円

#### 生活福祉課

- ・障害福祉施設等物価高騰対策支援金 3,221千円
- ・低所得世帯給付金 128,100千円

#### 健康推進課

- ・医療機関等物価高騰対策支援金 2,105千円

#### 農林振興課

- ・県産麦安定生産体系構築支援事業補助金 7,579千円
- ・農業振興イベント補助金 500千円
- ・林業施設災害復旧費3路線3ヵ所 114,164千円

#### 建設課

- ・環境整備資材等支給事業費 850千円
- ・歩道整備に伴う補償費 8,058千円
- ・河川堆積土砂撤去費 3,300千円

#### 教育課

- ・文化財修理費補助金 2,928千円



ふるさと納税返礼品発送業務



農業振興イベント(豪農'sフェスタ)



文化財修理(築地熊野神社 薬師堂)

● 地方公共団体の財源の不均衡を是正し、合理的かつ妥当な水準の行政を行うのに必要な財源を確保するために国から交付されるもの。

### ※3 地方交付税

● 地方交付税の算定基礎となるもので、各地方公共団体(都道府県県及び市町村)が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するために財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額。

### ※2 基準財政需要額

● 地方交付税の算定基礎となるもので、各地方公共団体(都道府県県及び市町村)が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するために財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額。

### ※1 元利償還金

● 町が借り入れた借金の元金・利子を返済するための償還金。

### ◆財政用語の解説◆

おしえて  
ひばりちゃん



# 審議内容の抜粋

## 問

長期債の元利償還金（※1）は、基準財政需要額（※2）に算入されるのか。

## 財政課長

3年に1回地方交付税（※3）検査の際に錯誤という形で修正の報告をして、検査の次の年度の基準財政需要額に反映される。

## 問

償還の方法は、実額償還方式（※4）か、か理論償還方式（※5）か。

## 財政課長

借り入れる地方債によって実額なのか理論なのかということ は決まっており、計地方自治体側では選択できない。

## 問

人事院勧告による人件費増額はいくらか。

## 総務課長

総額で2,150万3千円。

## 問

建設課の事業で合併特例債（※6）を借り入れるとの事だが、いつまでの事業が対象になるのか。

## 建設課長

道路橋梁費に合併特例債を充てる予定でいる。用地取得費それに伴う補償費で令和5年度内に完了が見込まれるので追加申請する。

## 問

年度内に完了する事業が他にもあるが、今回の事業だけを対象とした理由は。

## 財政課長

秋頃までに計画を提出することになっており、計画で認められた以降は、追加はできないという事になっている。

## 問

補正予算成立後の留保財源（※7）は。

## 財政課長

2億5,335万円。剰余金は特定目的基金（※8）に積み立てるのか。

## 財政課長

総合的に判断し特定目的基金に積む事も考えている。

## 問

ふるさと納税の返礼品の割合は3割が基準となっているが大丈夫か。

## 企画政策課長

令和3年度は、経費が50%を超えていたが、令和4年度は返礼品の額を見直し解消に努めてきた。現在は、返礼品の割合を3割以下というところでクリアしている。また、事業費に対する費用は5割以下という基準を遵守するように通知を頂いている。

### ※4 実額償還方式

●実際に支払う元利償還金の一定割合を基準財政需要額に算入する方法。

### ※5 理論償還方式

●国が想定した利率、借入条件によって算出された元利償還金相当額を基準財政需要額に算入する方法。

### ※6 合併特例債

●合併した市町村が、新しいまちづくりのために実施する事業のうち、特に必要と認められる事業に対する財源として、借入することができるとのこと。あざぎり町の活用期間は令和5年度で終了。

### ※7 留保財源

●予期せぬ出費や緊急時に備えるためのお金。

### ※8 特定目的基金

●特定のプロジェクトや計画のためにお金を集めて管理する仕組み。

# 条例改正・発議



## 議案第33号 あさぎり町テレワーク施設条例の制定

情報通信技術を活用したテレワークの推進を通じ、町内の農林商工業をはじめとした、地域経済の発展に向けた、新たな産業の創出や地域の活性化を図るため

## 議案第34号 あさぎり町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

令和5年8月7日に出された人事院勧告及び同年10月10日に出された熊本県人事委員会勧告に鑑み、本条例の一部を改正する必要があるため

## 議案第35号 あさぎり町の特別職の職員で、常勤のもの給与及び旅費に関する条例及びあさぎり町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定

一般職員の給与改定に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため

## 議案第36号 あさぎり町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため

## 議案第37号 あさぎり町特定教育、保健施設及び特定地域型保育事業並びに特定子供、子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

特定教育、保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子供、子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため

## 議案第38号 あさぎり町産業用地分譲条例の一部を改正する条例の制定

深田地区産業用地を分筆したことにより、本条例の一部を改正する必要があるため

## 発議第5号 あさぎり町議会の議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告による一般職の賞与の支給割合に合わせ、議会議員の期末手当を改正するため本条例の一部を改正する必要があるため

# 諮問第3・4号



※法務大臣の委嘱で任期は3年。法律に基づいて人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をする民間ボランティア。

才藤 紳二氏

上 (新任)



喜多村 和歌子氏

深田 (再任)



人権擁護委員

# 議員は何しとっと？ 議会の動き

(11月～1月)

月日	行事	出席者	
11月	11月1日	議員懇談会・全員協議会	全員
	11月5日	あさぎり町 町制20周年記念式典【須恵文化ホール】	全員
	11月9日	議会広報クリニック【自治会館】	広報調査特別委員
	11月10日	上球磨町村議会議員研修【せきれい館】 上球磨町村議会議員親睦グラウンドゴルフ大会 【深田向町河川公園】	全員
	11月11日	球磨川流域橋梁着工式【球磨村総合運動公園】	議長
	11月16日	球磨郡議定会定例会【相良村体育館会議室】	議長
	11月20日	椎葉村・西米良村・上球磨正副議長会交流会【多良木町役場】	議長、副議長
	11月21日	公共施設マネジメント調査特別委員会、広報調査特別委員会 総務建設経済常任委員会	全員
	11月22日	第72回球磨畜産共進会優勝祝賀会【町内飲食店】	議長
	11月24日	厚生文教常任委員会	厚生文教常任委員 議長
	11月27日～29日	全国議長大会【東京都NHKホール】、行政視察【群馬県】	議長
12月	12月3日	第25回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会【須恵文化ホール】	議長
	12月4日	議員懇談会・全員協議会、公共施設マネジメント調査特別委員会	全員
	12月5日	議会運営委員会	議会運営委員 議長、副議長
	12月8日	議会運営委員会、全員協議会、公共施設マネジメント調査特別委員会 広報調査特別委員会	全員
	12月8日～15日	12月定例会（第9回会議）4日間	全員
	12月13日	公共施設マネジメント調査特別委員会、議会活性化特別委員会、全員協議会	全員
	12月14日	中学生1日議会	全員
	12月17日	第71回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会	議長
	12月19日	官民連携事業に関するセミナー	全員
	12月21日	厚生文教常任委員会 郡議長・副議長合同会議【錦町】	厚生文教常任委員 議長、副議長
	12月26日	総務経済常任委員会	総務建設経済常任委員 議長
	12月28日	あさぎり町消防団年末警戒出発式【町内巡回】	議長
1月	1月4日	あさぎり町二十歳の成人式【須恵文化ホール】 議員懇談会・全員協議会	全員
	1月7日	あさぎり町出初式【深田向町河川公園】	全員
	1月9日	球磨郡議定会定例会【球磨地域振興局会議室】	議長
	1月10日	あさぎり町産業活性化「新春の集い」【ポッポー館】	全員
	1月12日	広報調査特別委員会	広報調査特別委員
	1月14日	上球磨消防団連合会放水競技大会 【多良木町多目的グラウンド】	議長 上球磨消防組合議員
	1月19日	議会運営委員会、全員協議会、広報調査特別委員会 議会活性化調査特別委員会	全員
	1月23日	公共施設マネジメント調査特別委員会 県議長会議員研修【オンライン】	全員
	1月26日	広報調査特別委員会	正副委員長
	1月29日	第10回会議	全員

# あさぎり町誕生20年 今後の発展を目指す 具体的な政策は



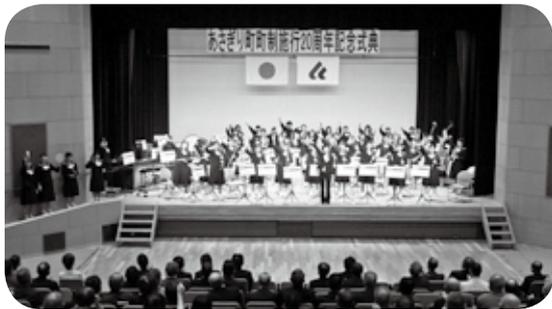
とよなが きいち 議員  
**豊永 喜一**

## 問

あさぎり町は県第1号として、平成15年4月に中球磨5か町村が合併して誕生した。11月5日に須恵文化ホールで町制施行20周年記念式典が開催されたが、町では町制施行20周年を迎えることを受け、より多くの住民など一体感を持って盛り上げようと、昨年口ゴマークとキャッチフレーズ「これまでの20年 これからの未来 幸せな町」を決定された。今後の発展を目指す具体的な取組みについて問う。

## 町長

5つの公約の中で、子育て世代への負担軽減については、来年1月から子ども医療費の窓口負担をなくす。給食費の無償化については町の財政負担もあるので、段階的に新年度は1/2を目指して現在、検討している。高齢者が元気になるまち



町制施行20周年記念式典

## 問

幅広く20周年記念イベント等行って住民には伝わっていると思うが、一体となつていけるのであれば各戸に20周年記念のタオル等を配布すれば、もう少し盛り上がるのではないかと問う。

## 町長

返納者への対応を担当課と協議している。安心安全なまちづくり、健全財政の運営等徐々にではあるが、一つ一つクリアしながら進めていきたい。

## 問

町長 できるだけ経費をかけないということで、記念式典を行ったので、今後そういう記念行事等がある時に、あさぎり町の歌や町民憲章など記入した記念品を贈る機会があれば検討したい。

## 問

「あさぎり町の歌」、ダンスの普及については。

## 企画政策課長

あさぎり町の歌のアレンジ版のCDを、現在16か所に配布している。今後、ふるさと会(関東、中部、関西会)に原曲も併せて2部送付予定。また町内の保育園、認定こども園、各小学校、中学校にも配布して広めていきたい。

## 教育課長

あさぎり町の歌については、現在でも朝の始業前等に学校で流している。新

## 問

バージョンについても今後、有効活用したい。記念事業として、eスポーツの取り組みを計画してあるが。

## デジタル政策審議監

企画政策課及び商工観光課において、3つの目的をもって町制施行20周年記念のeスポーツイベントを年度内に開催を企画している。3つの目的は、①基本構想にある若いまちの実現、②世代間交流の促進、③コロナ禍により疎遠となつてしまった地域コミュニティ再生のきっかけづくりというところを狙いとして考えている。

## 他の質問

・集落営農組織の今後について



山口 和幸 議員

## 令和6年度当初予算編成方針は

**問** 北口町長の「思い」を、今回の当初予算にどのように盛り込んでいくか。

### 町長

公約として挙げているものを一気にというものは厳しく、継続すべき事業は継続し、変更すべき点は変更していく姿勢で取り組む。

### 財政課長

町長の所信表明の重点項目の例えば、子育て世帯・世代の経済的負担の軽減等、財政規律の維持に留意しつつ、積極的に取り組む。

予算査定では、重点項目に掲げる施策の選択肢を狭めることなく、施策の優先度を精査し、真に必要な事業への選択と集中を徹底していく。

### 2元代表制の認識は

### 問

議会と首長が対等な機関として、地方自治体の運営の方針を決定議決し、その執行を監視し、積極的な施策提

案を行う、相互の抑制と緊張関係を保つべきだが認識は。

### 町長

お互いに独立した対等の立場であり、どちらも住民の方から信任を受けており、お互いに協力し合い、牽制し合いながら、町の発展のため頑張っていくこと。

合併20年上・岡原・須恵・深田そして免田地区の歴史・伝統・文化・産業資源等生かす取り組みは

### 問

天の時・地の利・人の和をかみしめ、このような重大な意義をかみしめて、ともに暮らし合う10年・20年後そして50年後・100年後に向け、全力を傾けて仕事に取り組むとの思いの中球磨の合併であったが、それぞれの地域の素晴らしいものを生かす切れないと思う。

### 総務課長他

須恵地区では、アメリカの民俗学者のジョン・

F・エンブリーさんが日本の生活文化を調査されている。深田地区では、合併時点でのスポーツゾーンの高山運動公園・夏祭りや消防団出初式がある向町公園・国体が開催されたゴルフ場がある。岡

原地区は合併時の福祉ゾーンであり、社会福祉協議会や交流施設があり、福祉の発展の拠点づくり。上地区は合併前のキャッチフレーズは薬師の里ハーブ健康村であり、白髪岳・谷水薬師がある。免田地区は岡留公園・おかどめ幸福駅・才園古墳から出土した塗金獣帯鏡(りゅうきんじゅうたいきょう)があり、あざざり駅前の中市街地がある。これらは地域活性化のために大事なものである。合併した町であるので、バランスのいい発展の仕方を目指していく。

### 総合教育会議の認識

### 問

町長と教育委員会が意思の疎通を円滑に行う「総合教育会議」への思いは。

### 町長

学校関係者等との会議等、非常に新鮮に感じている。総合教育会議も重要な位置づけとして考えている。

### 教育長

総合教育会議は、地方公共団体の長と教育委員会の対等な執行機関同士の協議、調整の場であり、今後とも教育の政治的中立を確保しながら、首長との連携の強化を図っていく、児童生徒の教育活動等の継続的安定性そして地域住民意向を踏まえた教育行政を推進する。



財政課の予算査定



こいで たかあき  
小出 高明 議員

# 合併特例債で解体した 施設跡地の利用は

**問** あさぎり町が合併して20年。今までいろんな事業が行われてきた。その中で令和5年度まで、合併特例債を使っている。以前から特別委員会等で解体後の跡地の利用の質問をしても、解体ありきで協議もなく解体作業に入ってしまったと思うが。

**町長** 現時点では、職員駐車場に戻し、舗装部分に関しては活用を考えている。

**町長**

確かに、何に跡地を利用するのかというのを決めた上での解体というのが本来の筋だと思うが、現時点では旧庁舎跡地の利用については整備計画がない、という状況。ただ、それぞれの地区で中心部にあった土地なので喫緊の課題として捉えている。

**問** 東庁舎跡地、農村女性の家跡地は、かなり広い面積、この利用については。

**問**

現在、災害時ににおける防災資材や備品用品等、運送会社に年間300万円程度倉庫を借りている。その解体跡地の一角に、仮に7割補助、例えば緊急防災・減災事業債、起債が出るとするならば、今後30年40年先を考えた時、第二庁舎は防災機能を兼ねた建物なので、そこと連動して近くに防災倉庫を建てては。

**町長**

備蓄品については、コンテナかプレハブ倉庫を各校区ごとに2つずつ分散して備蓄したらと協議を進めている。

**問**

次に、上地区のウエムラテック近くに養蚕飼育所があった。解体後そのままになっているが、以前上地区は川北が武道館近くに、川南

**町長** が養蚕飼育所近くに、災害時に使用できる土のう詰めをしたり、その保管場所となっていた。今は各地区の公民館にブルーシートを被せて保管している所もあるので、この場所を利用できないか。

**町長**

防災担当、消防担当と協議をし、適地か確認をしてみたい。

**問**

解体中の上庁舎、既に終わっている岡原庁舎、どちらも地区の中心部で交通の便、また学校の通学においても非常にいい条件で良い場所と思う。町長の所信表明の一つ、子育て世代の経済的負担の軽減、子ども達が夢と希望を持ち健やかに育つ事はあさぎり町の未来であり希望、とある。その子ども達の出生数も年々減少している。少しでも少子化対策の一つとして町外から定住するような、いろいろな条件つきの方譲、思いきった政策も必要ではないか。

**町長**

確かに、住宅地には非常にいい土地の条件だと思うが、現在、空き家も非常に増えていて、空き家対策もままならない状況で、新しい家を増やしていく事もどうかという疑問もある。ただ、子育て重視の住宅は非常にいい案だとは思う。

**他の質問**

・消防団、団員減少に対する考え、対策について



旧庁舎等解体後の跡地



なんば あやみ  
難波 文美 議員

## 将来を見据えた 公共施設の現状は

**問** 旧5か町村の合併から20年が経過した。町は『公共施設等総合管理計画』により様々な施設の解体除去工事を進めているが、人口減少や高齢化のために各地区の統合も視野に入れながら防災の観点も踏まえ、各公民館の建て替えや改修も並行して実施してきた。令和3年度の全国公民館数は統合や廃止などで1万3,798館となっており、利活用する人口や使用頻度も年々減少傾向にあり、これまでの公民館の在り方を再検討し、コミュニティセンターに移行する傾向も強まっている。町内各地区の公民館の呼び名も様々あるがその理由は。

### 教育課長

町内67の公民館の呼び名、名称はコミュニティセンターや農事研修センターなどあるが、建設時に補助事業等を活用した関係からそれぞれの看板が掲げられている。



築55年となった議会棟（旧上公民館）

### 問

町所有の約16カ所の公民館を認可地縁団体（行政区）に譲渡することになっているがその進捗状況は。

### 教育課長

現在3分館が認可地縁団体として設立済みとなっており、登記の手続中または完了待ちの状況である。

### 問

上校区公民館は築55年と老朽化しているが、防災などの観点から耐震費用を含めた改修をする場合の費用は。

### 財政課長

議場と上校区公民館の面積に個別施設費計画における大規模改修の際の更新費用の基本単価を乗じて算出し、令和3年度の住民説明会においては2億4,500万円と説明している。これには耐震診断設計、耐震改修費用は含まれていない。

### 問

この数年間で、国内の食糧費や燃料費、建設資材費など私たちの生活を取り巻く全ての物価が高騰を続けている。現在ならば費用はかなり上がると予測できるが、解体をする場合の現在の積算は。

### 財政課長

解体費用は令和4年9月の公共施設マネジメント調査特別委員会で示したとおり、アスベスト、解体設計、解体費用にかかる総額が当時で4,052万9,000円の概算である。

### 問

総務省通達では、合併した団体や過疎地域において公共施設統廃合の難航が課題となっていることから、議会や住民への十分な情報提供を行いつつ早急に適正管理の取組を進めるようにとある。厳しさを増していく過疎自治体において、地区の活動拠点強化や区の再編などをさらに一歩前進させるためどう取り組んでいくのか。

### 町長

合併特例債の関係で旧庁舎ほとんどが解体となっているが、跡地利用を真剣に考慮しながら解体等について進めていきたい。

### 他の質問

・あさぎ駅前施設トライアルサウンディングについて

# 放置竹林を活用した バイオ炭(竹炭)製造は



みぞぐち 溝口  
みねお 峰男 議員



利活用が望まれる放置竹林

**問** 放置竹林がバイオ炭(竹炭)として活用されれば竹林がよみがえり地域の活性化に結び付くのではないか。

**町長**

バイオ炭については、脱炭素先行地域に指定された計画の中にある。農地への使用については土壌の透水性、保水性、通気性の改善などの効果があるといわれている。一からのスタートであり先進事例等を参考に県農業試験場の協力を仰ぎながら進めていきたい。

**問** 具体的な計画と、バイオ炭に係る事業費は交付金があてられるのか。

**企画政策課長**

簡易型の竹炭機(15万円程度)を2台から3台を購入し現在の地域おこし協力隊2名に作業をしてもらおう。バイオ炭の取り組みは単独事業で計画している。

**太陽光発電事業は不公平にならないように**

**問** 令和5年度から先行して岡原・深田を対象に太陽光発電事業が実施される。先行地域外との間に不公平がないように取り組む事が重要だが。

**企画政策課長**

太陽光パネル、蓄電池を民間事業者の方で設置いただく。先行地域以外にも町内で供給される電力の売り上げの1%を財源として先行地域20戸程度、地域外も20戸程度設置を計画している。

**問** 町民の負担が伴うようでは推進できない。設置したら得になるような事業にすべきだが。

**企画政策課長**

電力の価格は下がる事になっており、町民の負担がないようなところで事業を進めていく。

**森林伐採・搬出のための作業道の見直しを**

**問** 集中豪雨のたびに土砂流出は想像を絶する。その要因は森林伐採・搬出のための作業道だと言われている。森林整備計画に即した方法となっているのか。

**農林振興課長**

球磨中央森林組合が常々指導はしているとの事だが、現状を見た時に排水対策・分散排水、溝切りとか他にも方法があると思うが、やはり不備がある。今後は、分散排水等を強化していきたい。

**問** 整備計画にもあるが傾斜度の高いところは、架線索道に変えるべきではないか。そのためには技術者育成が必要となるが、森林環境譲与税を活用できるのではなか。

**農林振興課長**

林業の未来や今後の気象変動による激甚災害被害を考えると、林業の施策方法の見直しというのには必要不可欠であると考えられる。人材育成については林業大学卒業者に対する補助制度を設けている。今後、関係する事業体・県も合わせた所で架線集材がどのようにしたら推進できるか意見交換等を行っていきたい。



多量の雨水によってできた作業道の溝

**他の質問**

- ・光ブロードバンド整備後の住民サービス向上について
- ・指定避難所の空調整備及び洋式トイレ整備について



# 集落営農組織の今後の展開と 地域農業の維持は

こみた かずゆき  
小見田 和行 議員

**問** あさぎり地区にある23の集落営農組合

を一つの集落生産組合に統合する協議が進められているが、機械利用組合は今まで統合前の集落での活動が想定されている。集落営農の大きなメリットの一つが農業機械の共同利用だったが、今後はこれら農機具のオペレーターが、高齢化や担い手不足で集落営農の継続が危ういのではないかと。統合も組織再編上、一つの方法とかが、それぞれの集落の農業も環境も食糧安全保障上、重要な装置であり、将来にわたり、維持されなければならぬ。幸い、あさぎり町にはあさぎり地域づくり協同組合、農業支援センター、シルバー人材センター、受託組織（法人も含む）があり、これらの機能の特徴を活かし、集落営農組合と連携し、将来の集落

営農のあり方を構築すべきではないか。

**町長**

あさぎり町の基幹産業である農業を維持していくことは、今後あさぎり町にとって重要な課題と捉えている。集落営農組織や法人組織の役割も重要になっていくと思う。また農家の減少、従事者の高齢化、後継者不足等の構造的課題から農業支援センター等の役割も益々大きくなっていくと思う。現在、集落営農組織について再編ということで進められているが、須恵地区においては、法人化の協議が進められている。今後動向を見極めながら対策支援をしていく必要があると考えている。

**問**

あさぎり地域づくり協同組合からオ



オペレーターの高齢化が進む集落営農組織

ペレーターを派遣するには、法人でなければ受けられず法人化は急ぐべき課題。別のアプローチで法人化を検討すると言われたが、具体的にどのような事か。

**農林振興課長**

今まで取り組んできた集落営農組織をそのまま法人化するという考えではなく、法人組織が絶対的に必要であるという結論を農家に強く持つてもらった必要性を感じている。

**問** 一般社団法人の集落営農も全国事例があるが（一社）農業支援センターに機能を持たせる考えはないか。

**農林振興課長**

今後の参考にしたい。

物価高止まりが及ぼす町民生活への影響調査対策は

**問**

あさぎり町原油物価高騰対策本部設置要綱があるが、町民に及ぼす影響調査はなされているか。

**企画政策課長**

具体的な調査は行っていません。

**町長**

現状を知る事が一番大切だと思う。そういう機会等を設けて対処していきたい。

# 多様な災害から 身を守るための取り組みは



かがやま  
加賀山  
みつこ  
瑞津子 議員

**問** 11月21日北朝鮮から衛星と称する弾道ミサイルが沖縄方面に向け発射され、Jアラートが発動された。自然災害等も併せ「いつ・どこで・誰が」が不明確な状況での災害の発生に対し「私たちは身を守るために何ができるのか」地域防災力アップの具体的な進捗状況と住民の今後の意識啓発について問う。

**町長** 世界情勢から見ると紛争や軍事力の脅威や中国と台湾の関係等が、また自然災害では熊本地震、7月豪雨災害や昨年の台風、今後想定されている南海トラフ地震や人吉球磨南縁断層等非常に心配されることから。町では令和2年8月から危機管理監を迎え専門的見地を活かし、災害対応への備えを実践してきているところ。

**問** 「空襲警報はこんな感じだったのだろ

**総務課長** 町には、あさぎり町地域防災計画があり、毎年時々に応じて修正を行っている。内容は火災予防



防災意識の拡大、充実を

うか。携帯は激しく鳴り響き、遠くの空から響く緊急放送のアラームとアナウンスが心臓をびびらせる「ミサイル発射の発令直後に岡原出身の方が沖縄からSNSで発信された。いつ誰がどこにいる時に起こるかわからない災害。今の町の防災計画の内容と各地区の進捗状況は。

計画・災害応急対策計画で186ページにもわたっている。地区防災計画は作成済が4地区、作成中が4地区の8地区。

**問** 12月6日県内の福祉施設のボランティア仲間と球磨村に行き、中渡防災管理監の話聞き、情報伝達の話の中で、防災無線が使用不能・衛星無線も使用制約という中で、アマチュア無線が活躍した報告があった。町としても活用できないか。

**町長** 町でもできる部分は積極的に活用したいと思っている。アマチュア無線についてもその方々の意見等を聞いてみたい。橋本危機管理監の在任中に、出来るだけ多くの地区の防災計画を作り上げ、今後の課題として住民の高齢化問題も併せて検討していただきたい。

早急な対処が望まれる  
上村焼窯跡の修復保存

**問** 今上村焼の貴重な窯跡が上地区の個人宅敷地内で大事に保管されている。町内に唯一残る窯跡は焼き物以上に価値を伝える重要なものである。本当に今保管しなければ朽ちてしまう現状をどう思うか。

**町長** 放置された文化財がまだ各地に残っているのではと感じている。



早急な修復が望まれる上村焼き窯跡



橋本 誠 議員  
はしもと まこと

## 観光資源の有効活用は

### 問

麓城跡には県内外から多くの観光客が紅葉を楽しむために訪れ、特にコロナ明けということもあり、例年になく県外からの観光客が多く訪れていた。観光客が多く訪れた時期にもかかわらず工事はなぜこの時期に行われたのか。

### 町長

麓城跡については、担当課でもホームページで紅葉の状況を発信し、電話での問い合わせも非常に多い。あさぎり町には谷水薬師のほか、たくさん日本遺産など観光資源があるので、その魅力が発信できるような整備をできればと考えている。

### 商工観光課長

工事については、道路改良の計画があり時期等についてはそれぞれの諸事情があったと伺っている。11月18日から11月26日まで、この期間については、工事を一旦別の場所を行ってもらい紅葉の一番見頃の期間には開放

してもらった。

### 問

谷水薬師駐車場のトイレの一部が和式で、女性から和式は使いたくないと聞いている。また男子トイレも開放的過ぎて外から見える。観光地であるので速やかに対応すべきではないか。

### 商工観光課長

駐車場のトイレについては地区からも要望書が上がっており、改修をするところまで計画している。優先順位をつけた上での計画になっていくのでそこを踏まえたところで計画を作成していきたい。



谷水薬師駐車場トイレ

### 問

あさぎり町の主要な観光スポットがあるが、残念なことに町内の主要案内板等が設置されておらずせっかくあさぎり町に来ていただいた方々に町内の各所等のお知らせができないのは、もったいない。若い人達はQRコードを見て行き先を決めたりしている。そういうことをやっていくべきではないか。

### 商工観光課長

QRコードに限らずそうしたコンテンツで有効なものがあれば、そちらの方を活用した取り組みを次年度以降取り組んでいく。

### 問

人吉球磨には観地協があるが他の町村では、観光協会を設置し独自観光資源の活用を取り組んでおられるが、あさぎり町でも取り組むべきでは。

### 町長

観光は、やはりあさぎり町単独では非常に難しい。またあさぎり町に滞在して



### 光基盤整備の状況について

欲しい言ってもそういう滞在時間を保てるような観光施設というのは、まだまだ乏しいかと思う。今の段階においては、まだ人吉球磨連携して進めるべきだと思っている。

### 問

改めて光基盤の整備の状況について、町民に分かりやすい説明を。

### デジタル政策審議監

この度NTT西日本熊本支店を選定するに至った。令和8年3月までに町内全域での光基盤整備を実施し、同年4月から町内全域でのサービス提供を可能にする予定である。

# 特定地域づくり協同組合と 農業支援センターの将来は



ながい えいじ 議員  
**永井 英治**



マルチワーカーによるニンニクの植え付け作業

**問** 特定地域づくり協同組合の現状と将来への計画は。

**企画政策課長**

現在農業を軸とした組合員8名で、職員は事務局長1名、地域おこし協力隊員2名、マルチワーカー3名で、現在の稼働率が76・2%となっている。今後、派遣業務を通じて担い手を育成、後に後継者としての自立を考えているので、マルチワーカーは2030年度までに10人に増員する計画を立てている。また、今後、稼働率の

上昇に向けて農作物の組合せや商工業の加入促進を行い、年間を通じて安定した稼働率になるように努力していく。

**問** 農業支援センターの現状は。

**農林振興課長**

現在職員7名、パート15名程度で、農作業ヘルパー事業が257件。ラジコンバックホウ型を含むアーム型草払い機の受注件数が121件。ウツドチップパー事業が33件。その他、多面的機能支払い交付金事業と中山間直接支払い交付金事業の事務、930万円程度の黒字ということになる。

**問** 雇用する側からすれば、同じような事業所だと思ふのだが、将来に向けた方向性は。

**町長**

農業支援センターと特定地域づくり協同組合と

も労働力の確保というところでは共通するのだが、特定地域づくり協同組合は人材派遣と人材育成を追求していくものだと思います。今後、両事業所とも需要は大きくなると思うので、町として今後ともバックアップを続けていかなければならないと思っています。

**商工業者の事業承継は**

**問** 町と商工会と株式会社ライトライトが

町内商工業の事業継続に向けて事業承継事業の推進に取り組む業務提携を交わしているが、町長の見解を伺う。

**町長**

商工業や農業において、従来は自分の子供や親族あるいは信頼できる部下などに経営を継承していたが、近年では後継者が見つからないまま、休業また

は廃業を余儀なくされている事業者が増えてきている。そこで、町としても事業承継を目的に、商工会と民間事業者と町との業務提携を行ったところである。

**問** 商工業者の後継者の現状と、親族以外の第三者が事業承継した場合の優遇策はあるのか。

**商工観光課長**

令和4年度に実施した、322の事業所に対する事業承継のアンケートでは、後継者が決まっていない事業者が53%、60歳以上の代表者の事業所が49%となっている。この事業により事業承継される場合には、町としても何らかの優遇策を考えていく必要があると考える。





# 旧上庁舎・旧岡原庁舎

## 解体後の利活用は

みなごし てるこ 議員  
皆越 てるこ

**問** 旧上庁舎跡はヘルシーランドと一体となった整備計画を早急に決める必要があり、大災害時の仮設住宅、その後の災害住宅を建てるペースの確保は。

**総務課長** 防災計画の中で、免田総合体育センターグラウンド、上総合運動公園グラウンド、旧岡原中学校グラウンド、須恵文化ホール駐車場、高山運動公園駐車場、永才運動公園駐車場、永才運動公園がある。

**問** 若者の移住定住に向けた住宅の計画は。

**町長** 住宅リフォーム、新築の助成等を実施、また定住奨励金を実施している。

**問** 子どもの居場所づくりに

**問** 五木村には全天候型の大屋根広場があ

り、雨の日でも安心して遊べる居場所がある。近年では夏日の増加による熱中症リスクや、様々な事故・犯罪にも巻き込まれるリスクも顕在しており、いつでも安心安全に遊ぶことができる公園というようなことで、全天候型の遊び場のニーズが高まっているという事だが。



五木村にある五木源パーク（平成27年3月完成）

**町長** 需要・維持管理も考えて検討し、学童保育も居場所の一つだと捉えているので、総合的に勘案し検討していく。

**問** 合併前後の重要書類・文化財・古民具の保存の現状は。

**教育課長** 寄贈の上村焼については、保存はしてあるが活用が出来ていない。収蔵庫はあるが収まりきれない。一括展示の希望・要望はあるが現在段ボールに入れて生涯学習センターに保管している。寄贈元と相談し、是非有効活用できるようにしたい。

**問** 旧岡原庁舎解体後の方向性は。

**財政課長** 公共施設の新規整備は必要最小限に抑える。施設を更新する場合は、複合施設を検討するという

の原則として、施設の統合整理や複合化等によって、機能を維持しつつ、施設の総量の縮減を公共施設個別施設計画で掲げているので、第3次総合計画の施策にも盛り込み進めていく。

**問** 上校区公民館を存続させる要望書について今後の方向性は。

**財政課長** 要望書をもとに話し合いを持つ。

**問** 県内に、3町村が助成金を出しているが町の方向性は。

**健康推進課長** 各自自治体の状況を確認し、今後検討していく。

医療用ウィッグの購入助成金について

○10月26日(木)

視察研修

宇城市小川支所内eスポーツと

デジタル拠点「うきのば」

※eスポーツの普及やデジタル  
 デイバイドの解消などの地域  
 課題の解決に向け、小川支所  
 内にゲーム用パソコン10台・  
 小型ドローン・バーチャルサ  
 イクリングマシン・VR等を  
 整備し、いつでも誰でもeス  
 ポーツが体験できる施設。



デジタル拠点「うきのば」の体験

美里町「eスポーツで

いい里づくり事業」

①高齢者を対象に、eスポーツを  
 通じて介護予防や生きがいづ

くり。

②学生にはICT教育の充実と  
 もにプログラミング塾を開催。

③eスポーツ大会の開催や生涯学  
 習講座でeスポーツを実施さ  
 れ、町民のコミュニティの向  
 上を図る。

○10月27日(金)

視察研修

熊本地震災災ミュージアム

(南阿蘇村)

死者272名、家屋約20万棟が  
 被害を受けた2016年4月の熊  
 本地震。

その経験と教訓を風化させるこ  
 となく後世に伝え、今後の防災に  
 役立てることをコンセプトとし  
 ミュージアムで、語り部の案内の  
 もと地質学的な地震の構造から震  
 災後の復旧復興の事までを研修。

○11月21日(火)

(商工観光課)

①産業用地分譲条例の一部を改  
 正する条例の制定について

深田西の迫にある産業用地を売  
 却した場合、現存する企業への進  
 入路を確保するために用地を分筆  
 し、分譲面積を変更するもの。

**問** 分筆した山側の法面も売却  
 した方がよいのでは。

**答** できれば平地と一緒に売却  
 したい。

②公金における口座振替手数料の  
 有料化への対応

(会計課)

内国為替制度運営費の導入によ  
 り、金融機関間の手数料が現在無  
 料であるものが、令和6年10月か  
 ら有料へと変更になるもので、令  
 和4年度の実績に基づき試算され  
 た本町の年間事業費の推計は、約  
 845万円となり、現時点では全  
 額が町の一般財源で賄われなけれ  
 ばならないもの。

(企画政策課)

③テレワーク施設条例の制定に  
 ついて

新たにテレワーク拠点施設を設  
 置するため、事業内容や使用料等  
 を条例で定めなければならぬた  
 めに制定するもの。

**問** テレワーク施設工事の進捗  
 状況は。

**答** 第1期工事は終了してい  
 る。2期工事も6年度以降少しで  
 も有利な財源で工事を進めたい。

**問** 人吉市にあるサテライトオ  
 フィスは「こんなところで働きた  
 い」ランキングで全国1位になっ  
 たと聞くのでそこを参考にしなが  
 ら、名称も柔らかいイメージの名  
 称にできないか。

**答** 名称も含め、良いところを  
 参考にしながら、情報発信に努め  
 たい。



テレワーク拠点施設「アロット」

○10月26日 (木)

視察研修

宇城市小川支所内eスポーツと

デジタル拠点「うきのば」

宇城イオンモール内に開設されており、デジタル社会に対応するため、eスポーツの普及・体験・交流・学び・育成に取組んでおられ各委員も、ドローン、eスポーツ等を体験し貴重な機会となりました。続いて美里町では、「eスポーツでいい里事業」の取組みについて、11地区で120名参加。また介護保険料が県下でワースト1位という背景もあり、共通課題である少子高齢化をeスポーツを通じて対応されていた。

○10月27日 (金)

視察研修

福岡県小郡市九州歴史資料館

文化財保護について研修した。「船原古墳とかがやく馬具の精華」展の中で、国の重要文化財に指定されているあさぎり町才園古墳出土の馬具について展示されていた。現在、熊本市博物館に貸

出されているが、貴重な我町の文化財として町民に広く知らしめることも重要と感じた。



あさぎり町から出土した古墳時代の馬具 (6世紀)

○10月30日 (月)

(教育課)

① 免田総合体育センター弓道場について

教育課より経緯と説明があり委員質疑のあと旧東庁舎の跡地利用も含めて、現地調査を行い協議検討することになった。

(生活福祉課)

② こども家庭センター設置に向けた進捗状況について

**問** 設置場所、主管課はどこになるのか。周知方法は。

**答** 免田保健センター事務室で、主管課については、健康推進課、生活福祉課について協議中であり、保護者等への周知は確定したら広報誌等活用し、周知したい。

**問** 国の要請により設置することだけでなく、町のコンセプトを持った組織とする必要性は。

**答** 町独自の取組みも含め協議し、12月位に説明したい。

(生活福祉課)

③ 指定管理委託施設の令和4年度決算について

**問** 指定管理者委託施設の決算は、9月議会の決算審査の前に説明を。

**答** 今後、決算審査前に説明を行いたい。

**問** ふれあい福祉センターの収支決算は、社会福祉協議会の決算にも記載されているのか。

**答** 記載されている。

**問** ふれあい福祉センターの利活用促進については。

**答** イベント等の開催については、指定管理者と協議しながら取り組んでいく。世代間交流のできるイベントとして、eスポーツの普及も考えていきたい。

**問** ヘルシーランドの決算について、赤字はどのように考えているのか。

**答** コロナ禍での営業で利用数の減少や売店、食堂の売り上げが伸びなかったことと物価高騰の影響によるものと考ええる。

○11月24日 (金)

12月定例会での条例2件、補正予算8件、人事2件、契約変更1件、その他5件、計17件を審議した。

人吉球磨広域行政組合

○11月24日(金) 第4回定例会

令和4年度人吉球磨広域行政組合一般会計歳入歳出決算書の認定については8月25日に開かれた第3回定例会において、令和4年度決算委員会が設置され同委員会に付託されていた。第4回定例会で田山淳士同委員会委員長から認定すると報告があり質疑、採決を行い原案通りに認定した。

令和5年度一般会計補正予算(第2号)では56万8千円を追加し、総額24億550万2千円とした。

令和5年度一般会計経費の負担金の総額の補正(第1号)では各市町村の負担金総額は13億1,899万円で、内あさぎり町負担額は1億9,129万5千円。いずれも執行部の補足説明の後、質疑、採決を行い原案の通り可決された。



広域行政組合議員

加賀山 瑞津子  
小出 高明  
山口 和幸  
皆越 てる子

公立多良木病院企業団

○12月1日(金) 第4回定例会

地域医療継続のための医療従事者確保のひとつとして、特に喫緊の課題となっている薬剤師と看護師の奨学金貸与条例の一部を以下の通り改正した。(金額はいずれも月額)

- ・薬剤師8万円→10万円
- ・看護師と保健師5万円→10万円

なお、公立病院での採用後に貸付期間の2倍相当期間の在職を義務付けていたが、今回の改正により貸付期間と同じ期間在職することとした。『令和5年度企業団会計補正予算』は、収益で損害賠償保険金272万5千円の受け入れによる増額、費用では、人材紹介コンサルティング料、人事院勧告に伴う給与改定の給与費、退職手当組合負担金などで1億5,792万7千円の減額補正を行った。資本的支出はマルチ

周波数体組成計や食器洗浄機、レックエクステンションなどの器械備品購入費830万円の増額補正。

企業団議員

小谷 節雄  
難波 文美  
豊永 喜一  
小見田 和行  
溝口 峰男

上球磨消防組合議会

○11月30日(木) 第2回定例会

上球磨消防組合議会定例会が会期を一日として開催され、認定第1号 令和4年度上球磨消防組合一般会計歳入歳出決算の認定では歳入総額6億4,291万円、歳出総額6億2,759万4千円、歳入歳出差引額1,531万6千円、実質収支額1,531万6千円うち基金繰入額7,659千円とするもので、全会一致で原案のとおり認定した。

議案第19号 上球磨消防組合職員定数条例の一部改正については、消防広域化及び消防署所の再配置を見据え、あさぎり町西側の充実強化を図るため、毎日常時3人勤務の3交代の計9人及び定年延長実施に係る1名の合計10名の増員計画のため、現在の条例定数の一部を改正するもの。

議案第22号上球磨消防組合一般会計補正予算では、歳入歳出総額に157万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億2,122万円とするもので、繰越金およびR5年人事院勧告による給与条例改正による職員給増額、職員手当等増額(期末勤勉手当増額)、特殊勤務手当

(災害出動手当増額)の増額分と、感染症対策費の需用費と備品購入費の減額分で、これら2件の議案を含め他3件の議案いずれも全会一致で原案のとおり可決した。



### 消防組合議員

岩本 恭典  
橋本 誠  
永井 英治

### 後期高齢者医療広域連合議会

○11月2日(木) 第2回定例会

熊本県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会が、熊本県市町村自治会館において開催され議案第13号から議案第19号までの7議案及び報告1件が行われ全議案とも認定及び可決した。

議案第14号及び議案第15号の令和4年度熊本県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計を合計した総計決算額を報告します。

歳入総額は3,055億4,734万6,644円  
予算現額に対する収入率は99.5%。

歳出総額は2,950億6,152万3,137円  
予算現額に対する執行率は96.1%。  
翌年度繰り越しは104億8,582万3,507円。

令和4年度は、団塊の世代が後期高齢者に移行し始めたことから、被保険者数は年間の平均で令和3年度に比べ2.1%増加しており、医療費においても2.8%増加し、今後も増加傾向が続くものと考えられる。医療給付費の抑制は、引き続き大きな課題となる。

令和6年度は、後期高齢者負担率の見直しなどの制度改正が行われるほか、令和6年秋にはマイナンバーカードと健康保険証の一体化が実施される予定であり、後期高齢者医療制度は様々な改正を控えている。

### 後期高齢者医療広域連合議員

溝口 峰男

第77号の一般質問において、加賀山議員の表題を間違えて掲載いたしました。訂正してお詫び申し上げます。

誤：施政方針の今後の具体的な対応について

正：個人情報保護の観点から見た「ゴミ袋や体操服の記名のあり方

優勝しました!!



・球磨郡議会議員親善グラウンドゴルフ大会  
・上球磨議員健康づくりグラウンドゴルフ大会

ありがとうございます。



商工会女性部から綺麗なお花を頂きました

# 議会や議会だよりに望むこと

## ～町の皆さんの声を聞きました～

(上)  
平和

### 旧上村役場跡地利用の件

人が集まり賑やかで金を落とす工面があつてほしい。宅地化もよいがただ住宅地ではなく、トヨタ自動車街づくりの一環として富士山の近くで建設し、一応社員に利用してもらい利便を探っている事例も参考にすればと思う。



矢神 勇さん

(免田)  
永才

### 議会便りを読むこと

回を重ねる毎に工夫がみられ、町の現状抱えている問題を自分事として捉えるようになりました。「おしえてひばりちゃん」で、難しい文言も理解できますし、町の将来を担う子ども達にこそ読んでほしいと強く思います。



平川 由起さん

### (須恵) 「議会中継」を観てみました

議会だよりに読んでいますが、議会の内容をもっと詳しく知るために「議会中継」を観ました。発表の内容や発言者名が表記され分かりやすく真剣な議論がなされていました。住民からの認知度や視聴者数がどれくらいなのか興味を持ちました。



60代 女性

(須恵)  
寺池

### 私が議会に臨むこと

私は、外出時には車いすを使っています。その時一番困るのは、トイレです。そこで私は議員の皆さんに、あさぎり町内にある身障者トイレを見て頂き、改良点等を議題にして頂ければ嬉しいです。よろしくお願いします。



小口 誠之さん  
(45歳)

(上)  
塚脇

### 町会議員の皆様に感謝

私達が安心して暮らしていく為に、条例や予算など町民生活に関する重要な事や、町づくりに関わる事柄を決定し、また町政が正しく効率的に運営されているかなど、議論されていることに大変感謝しております。



小田 美華子さん  
(57歳)

(須恵)  
寺池

### 若者にやさしい町へ

新年度から子ども医療費が現物給付となる。子育て世代には有難いと思う。しかしコンビニ受診とならないよう気をつけたい。若者が増えるとお年寄りも元気になる。みんなで「健幸のまちづくり」を目指しましょう。



A・Mさん (35歳)

# 町民の声

このコーナーは町民の皆さまから議会だよりや議会に対する要望を寄稿していただき、作成しています。議員が依頼に伺った際は、ご協力をお願いいたします。

## (上) 清水 地域農業の担い手

J A 青壮年部では、農作業の合間に食と農の大切さを子供たちに教える活動や祭りの手伝いを行っています。地域農業を支える若者に対して、幅広い支援をお願いしたいと思っています。



濱村 誠一さん (42歳)

## (上) 神殿原 町民目線を大切に

議会だよりで議論された内容を知る。文字だけ読むと本当のことがわからず、関心が薄れ議会を遠く感じる。身近な議会だよりにするため、傍聴された方の感想等盛り込まれたら興味関心が出てくるのかも知れません。



跡部 恵美子さん (65歳)

## (上) 未来のあさぎり町のために

議会は、議員（新人候補者）の育成に努める義務がある。議員の成り手がいないのは、世の中の動向もあろうが、ベテラン議員の在り方問われる。5期以上の議員は後継者に譲ることと、現行の定数を2人減じ、議員報酬を上げることがを望む。



S・Nさん (70歳)

## (上) 柳別府 議会だよりについて

難しい用語には補足説明を加えたり、金額等はグラフで表したりと分かりやすい表記になっていると思いました。

一般質問については質問内容が多方面にわたり、偏りが少ないと感じました。



才藤 紳二さん (65歳)

## (免田) 八幡 この町の未来のため

議会へ望むこと、議員のなり手不足をどうすれば解決できるか、若い世代も含む、我々世代と意見交換会を開催してほしいと思います。また議員サイトの議会動画アップが遅いので、作業に長けた人選をお願いしたい。



税木 正昭さん (49歳)

## (免田) 町花リュウキンカは

県外から帰り、リュウキンカを見に行き呆然……。町外の人でも何度も迷いやっとたどり着く程わかりにくい。リュウキンカが池いっぱいに咲きほこり町民だけでなく他町村の方も訪れる場所になるよう願います。



花 まるこさん (40歳)

# 町政20周年 大きな夢と希望を持って 幸福駅から未来に向かって出発



町民栄誉賞受賞者 月足さおりさんピアノ演奏



あさぎり中学校吹奏楽部演奏



ふるさと会（関東・関西・中部）特別表彰



南稜高校ダンス部 演舞

## 編集後記

今議会の「議会だより最終号」となりました。見てもらえる・読んでもらえる・紙面づくりをしてきたつもりです。ご意見等がありましたら是非、お聞かせ頂けませんでしょうか。

「人を先に 私を後に」文部大臣や衆議院議長をされた故坂田道太さんの座右の銘だそうです。令和6年度町づくりの方向性を決める3月定例会が始まります。時間がとれましたら傍聴を、あるいはネットでのライブ・録画配信しておりますので、ご覧頂けましたら幸いです。

町民の皆様が、多くの「幸福」を実感されますようお願い致します。

（山口 和幸）

### 編集発行者

議長 長森岡 勉

### 広報調査特別委員会

委員長 長溝口 峰男

委員 岩本 恭典

副委員長 永井 英治

委員 山口 和幸

委員 豊永 喜一

委員 小出 高明



（辰）

★お願い★ 「議会広報」の腕章をした議員が、写真撮影等でお伺いして取材します。議会広報に載ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

※本紙内容の無断複写およびSNS等への投稿、掲載は一切禁止します。

